

社会教育実習 受入案内

- 1 趣 旨 社会教育実習の単位取得を希望する学生を対象に、教育事業及び研修支援事業に関する体験学習を通じて、青少年教育の現状を知り青少年教育施設の役割について学習することを目的とした社会教育実習生の受け入れを行う。
- 2 受入期間と実習内容
- (1) 下記の実習期間での受け入れとなります。
 - (2) 実習内容は、事業活動についての講義と研修支援事業ならびに、教育事業に関する体験活動となります。

《予定されている教育事業と実習期間》

期	予定されている教育事業名 事業実施日 実習期間	対象者	教育事業の概要
1	あかぎサマーキャンプ Part1 〈7月18日（土）～19日（日）〉 実習期間 7月16日（木）～ 7月22日（水） 7日間	ひとり親家庭の親子	ひとり親家庭の親子を対象に自然・創作体験を通して親子のふれあいや交流を深めます。
2	限界突破キャンプ 〈8月1日（土）～8日（土）〉 実習期間 7月30日（木）～ 8月10日（月） 12日間 ※事前キャンプ 7月11日（土）～12日（日） (スタッフトレーニングも含むので要参加です。)	小5～中2	自然の中で長期間生活することにより、困難な体験を通じ、あきらめないこと、最後までやり遂げること、協力することなどを学びます。
3	あかぎサマーキャンプ Part2 〈8月13日（木）～14日（金）〉 実習期間 8月11日（火）～ 8月17日（月） 7日間	児童養護施設児童	児童養護施設の児童を対象に自然・創作体験を通して人とのふれあいや交流を深めます
4	セルフディスカバリーキャンプ ①本キャンプ 〈8月15日（土）～23日（日）〉 ②フォローアップキャンプ 〈11月21日（土）～23日（月）〉 実習期間① 8月13日（木）～ 8月25日（火） 13日間 実習期間② 11月19日（木）～ 11月25日（水） 7日間 ※スタッフ事前研修（7月予定）も要参加です。 フォローアップキャンプのみの参加はできません。	ネット依存傾向の青少年（久里浜医療センター）	適当な運動プログラムにより食事や睡眠の生活リズムを作ることや、困難に挑むプログラム、野外炊事等を通して、参加者自身が規則正しい生活習慣を取り戻すことができるようにします。
5	イングリッシュアドベンチャー 〈9月5日（土）～6日（日）〉 実習期間 9月3日（木）～ 9月9日（水） 7日間	小5	赤城で行われているプログラムに英語活動を合わせることで、英語を通じたコミュニケーション力の育成を図ります。
6	あかぎオータムキャンプ 〈9月12日（土）～13日（日）〉 実習期間 9月10日（木）～ 9月16日（水） 7日間	ひとり親家庭の親子	ひとり親家庭の親子を対象に自然・創作体験を通して親子のふれあいや交流を深めます。
7	親子キャンプ 〈10月3日（土）～4日（日）〉 実習期間 10月1日（木）～ 10月7日（水） 7日間	幼児（3～6歳）と保護者	運動会・忍者遊びなどを通して、幼児期の運動プログラム「36の基本的な動き」を取り入れた活動を実践します。

8	育パパ&育ママ応援ファミリーキャンプ秋 <10月7日(土)~8日(日)> 実習期間 10月5日(木)~10月11日(水) 7日間	4歳以上の 幼児を含む 家族・親子	自然の中で36の動きを中心とした 親子運動遊びや遊びリンピックなど の体験活動を行います。
9	あかぎウィンターキャンプ <12月12日(土)~13日(日)> 実習期間 12月10日(木)~12月16日(水) 7日間	児童養護施設 児童	児童養護施設の児童を対象に自然・創作体験を通して人とのふれあいや交流を深めます
10	育パパ&育ママ応援ファミリーキャンプ冬 <1月30日(土)~31日(日)> 実習期間 1月28日(木)~2月3日(水) 7日間	4歳以上の 幼児を含む 家族・親子	自然の中で36の動きを中心とした 親子運動遊びや遊びリンピックなど の体験活動を行います。

※実習期間につきましては、延長・短縮ができますので、その際にご相談ください。

3 会 場 国立赤城青少年交流の家及びその周辺

4 対 象 社会教育実習の単位取得を希望する学生(大学生及び短期大学生)

5 受入人数 1~8期それぞれ5名程度まで

6 費 用 (1) 実習費(4,000円)

実習を申し込む大学または本人は、実習前に一人あたり4,000円を独立行政法人国立青少年教育振興機構に振り込んでいただきます。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします。)

(2) 食費・リネン費等(10,620円) ※7日間の実習の場合

実習生は食費合計額10,020円(〔朝食450円・昼食550円・夕食670円〕×6回分)、リネン費600円(300円×2回分)をお支払いいただきます。ただし、**教育事業の期間は事業参加費にその間の食費やリネン費は含まれます。**(実習が正式に承認されましたら、二次案内で詳細をお知らせいたします。)

※実習日数に応じて合計額が変わります。

例) 12日間の場合・・・食費・リネン費等(19,570円)

※事前に実習生は**傷害保険(損害賠償責任を含む)**の加入を必ずお願いします。

(3) 教育事業参加費

教育事業により異なりますので、申し込む際にご確認ください。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で詳細をお知らせいたします。)

7 持ち物 実習日誌、筆記用具、出勤簿用印鑑、健康保険証、傷害保険加入が証明できるもの
実習期間中宿泊できる用意、**運動靴(上履き用、下履き用)**、雨具、洗面用具、教育
事業費、実習実費等

※実習内容によって、持ち物が追加される場合がありますのでご注意ください。

※実習中の服装については、二次案内で詳細をお知らせします。

8 申込方法 (1) 実習を申し込む大学等は、別紙「独立行政法人国立青少年教育振興機構実習生
取扱要領」により郵送で申し込み願います。また、締め切りは、1~10期それぞれ
実習開始1ヶ月前です。

(2) 郵送先・問い合わせ先は下記のとおりです。

★お申込み・お問い合わせ★

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226 URL: <https://akagi.niye.go.jp/>

E-mail: akagi-kikaku@niye.go.jp

社会教育実習担当 横山・田村・塩原 まで

【別紙1】 国立赤城青少年交流の家 社会教育実習基本日程例（7日間Ver.）

期 日	午 前(9:00～12:00)	午 後(13:30～17:30)	夜(19:00～20:30)
1 日 目		13:30 受付 諸手続き オリエンテーション 講義「青少年教育施設の現状と課題」[次長] 講義「国立赤城青少年交流の家の現状と課題」[所長] 講義「研修支援事業の実際」 [企画指導専門職]	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
2 日 目	朝のつどい進行補助 朝礼参加 (事務室で実習生の紹介) 退所点検補助 講義「教育事業の企画と運営」 [企画指導専門職]	教育事業の準備と説明 研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
3 日 目	朝のつどい進行補助 教育事業	教育事業の運営補助及び参加	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
4 日 目	教育事業の運営補助及び参加	終了後片付け・反省会	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
5 日 目	朝のつどい進行補助 利用団体活動プログラム補助等 (研修支援事業)	利用団体活動プログラム補助等 (研修支援事業) 利用団体の代表者会議に参加 夕べのつどい進行補助	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
6 日 目	朝のつどい進行 利用団体活動プログラム補助等 (研修支援事業)	利用団体活動プログラム補助等 (研修支援事業) 利用団体の代表者会議に参加 夕べのつどい進行	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
7 日 目	清掃, 荷物整理 実習ノートのまとめ 社会教育実習のふりかえり	13:00 退所	

※各期のそれぞれの教育事業には、参加者として参加する場合にも、運営上の仕事に携わり、教育事業をより深く理解できるようにします。

※それぞれの活動は実習生のグループ活動や集団でのふりかえりなどを取り入れ、実習生同士の高め合いを引き出せるようにします。

【別紙2】実習開始までの手続き

＜実習開始までの手続きについて＞

- ① 大学等は、申請書（様式1）、個人調書（様式2）を記入し、実習開始1ヶ月前までに本所に郵送願います。
 - ・二次案内は個人調書の現住所に本所より送付しますので、送付希望先が現住所と異なる場合は備考欄に記入願います。
 - ・実習生個人の電話番号(固定または携帯)を備考欄または、別紙にて連絡願います。
 - ② 本所より、受入許可書、実習料関係書類と二次案内等の資料を申請された大学等へ送付します。また、実習生個人宛に二次案内を送付します。
 - ・実習生は、実習について疑問、質問等がある場合は、直接本所に尋ねることができます。
 - ③ 大学等は、実習料（一人1回につき4,000円）を実習料関係書類に記載された方法で、実習が始まる前に納入願います。
 - ④ 実習生は、実習初日13:30までに来所してください。なお、前泊も可能なので、必要な場合は、事前に問い合わせ願います。
 - ⑤ 実習実費は、実習最終日に支払いいただきます。
- ※ 大学等独自の評価方法や様式、出席簿等がありましたら、実習生に持たせるか、事前に郵送願います。